中小企業向けオートリース業務アプリケーション

MilesGo

ご案内資料



2023

車検証ICカード化 インボイス制度スタート 時間外労働割増賃金率、一律50%に AIが相転移に突入、世界中で活用がすすむ



2024

トラック運転手、時間外労働年間960時間に制限高速道路における自動運転レベル4解禁



2025

東京都の人口減少に転じる推定 自動運転レベル4市販化予定



2026

改正リース会計基準適用の可能性



2030

国内荷物量のうち推計35%が運送できず 推定644万人の人手不足

ビジネスが変わる、システムも変わる。

日本の社会経済は大きな変化を見せています。インボイス制度がは じまろうとする中、改正リース会計基準も議論が大詰めを迎えてい ます。物流業界はトラック運転者の人手不足が懸念されている一 方、自動運転技術の激しい開発競争が行われています。

見通しのきかない未来にこそ、柔軟性のあるシステムが必要だと 私たちは考えます。

目次 01 オートリース企業が抱える課題

オートリース業務を取り巻く環境

オートリース企業が抱える課題

02 MilesGoのご案内

MilesGoで課題を解決

MilesGoの特長

コストメリット

MilesGoでできること

中小企業にこそMilesGoをおすすめする理由

導入方法

03 EXPLORE MILESGO

(ルックアンドフィール)

ポータルメニュー

メガメニュー

クイックナビゲーション

セレクション

04 会社案内

SOFICOについて

グローバル拠点

会社情報

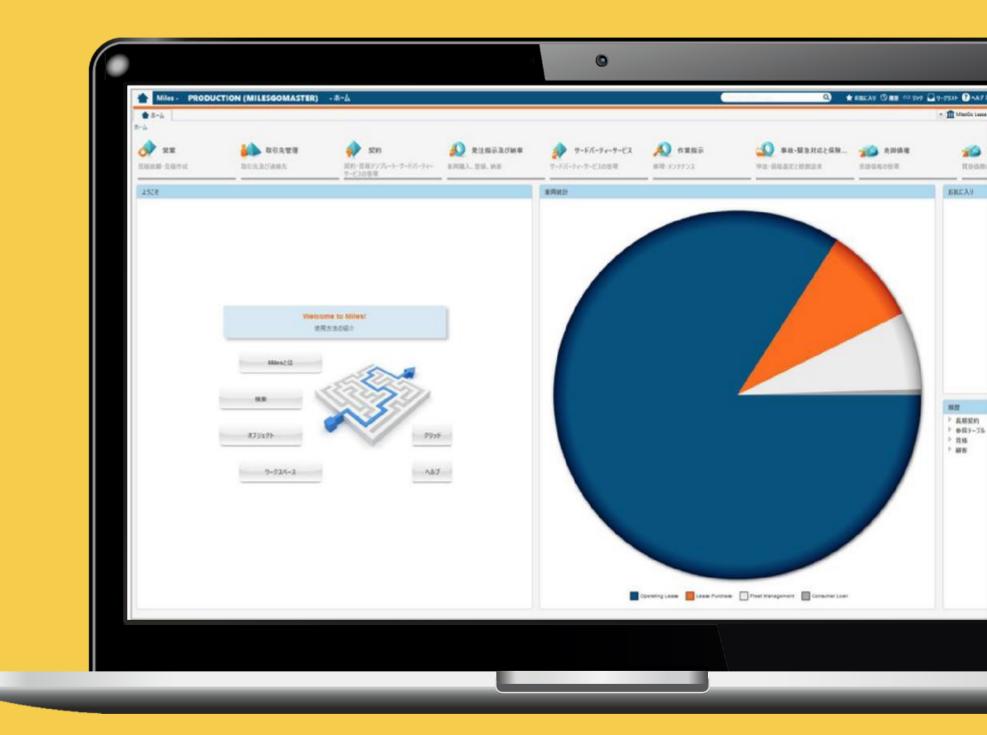
認証及び加盟団体

顧客例

メディア取材・掲載実績

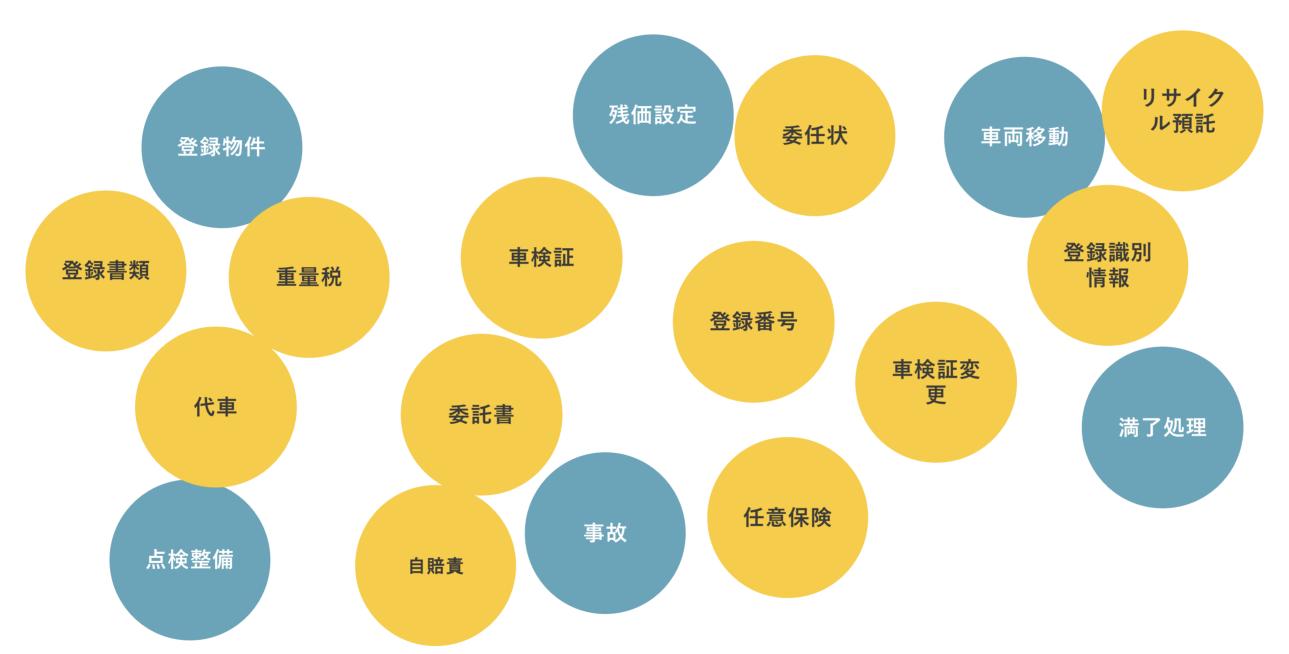
SOFICO

Miles Go 中小企業向け オートリース統合アプリケーション



MilesGo

オートリースを取り巻く業務



登録書類、税金納付、保険、車検、契約、契約変更、車両管理、修理、点検など、オートリースはさまざまな業務が絡み合っています。人力だけに頼ることは経営の妨げになりかねません。

CHALLENGES

MilesGo

オートリース企業が抱える課題

1

欲しいデータがすぐに見つからない

2

雑務が多すぎて企画に時間がとれない

3

IT管理コストがかさむ



業務が複数のシステムをまたいでいたり、属人化しているため、データや情報を見つけるのに労力がかかっている



二重・三重の入力や転記など手作業が多いた めサービス企画などにまとまった時間がとれない



法令制度の改正対応、セキュリティ管理、ホスティングなど、IT管理コストが負担となっている

MilesGo

「ヒト本来の業務」に集中。

「MilesGo」は、オートリースの業務効率と分析力を最大限に高める ERPパッケージです。また、さらにその先のデータ経営を推進するデジタルプラットフォームです。オートリース業務領域を横断的に管理する ことで顧客サービスの向上など、ヒト本来の仕事に集中できます。







「はじめから終わりまで」オールインワン

MilesGo は見積から売却まで、自動車リース業務に必要な機能を「オールインワン」で搭載しています。システムごとにデー タが散在することがなく、必要なデータを容易に検索できます。

2 自動化中心の業務プロセス

従来の紙ベースとした事務作業を可能な限りシステムでカバーします。 より多くの時間をサービス向上のための企画に使うことができます。

プータで経営を強化 オベアの業務データを集約することで、従来把握の難しかった

すべての業務データを集約することで、従来把握の難しかった契約期間中の予実管理などをリアルタイムで確認できます。経営課題をすばやく発見し、対策に繋げます。

初期費用・ランニングコストを低減

人手不足、売上拡大、コスト削減、労働環境改善など、MilesGoはアプリケーションの側面から経営を支援します。オートリースに必要な標準機能を実装しながら、サブスク料金モデルを採用することで導入障壁を引き下げました。

5 はん雑なシステム管理から解放

可用性・障害耐性・セキュリティ設定などシステムの運用を一貫してSOFICOが管理。そのため貴社リソースの削減に繋げます。また税率変更や 法令改正にも永続的にアップデートで対応します。

日本市場に最適化

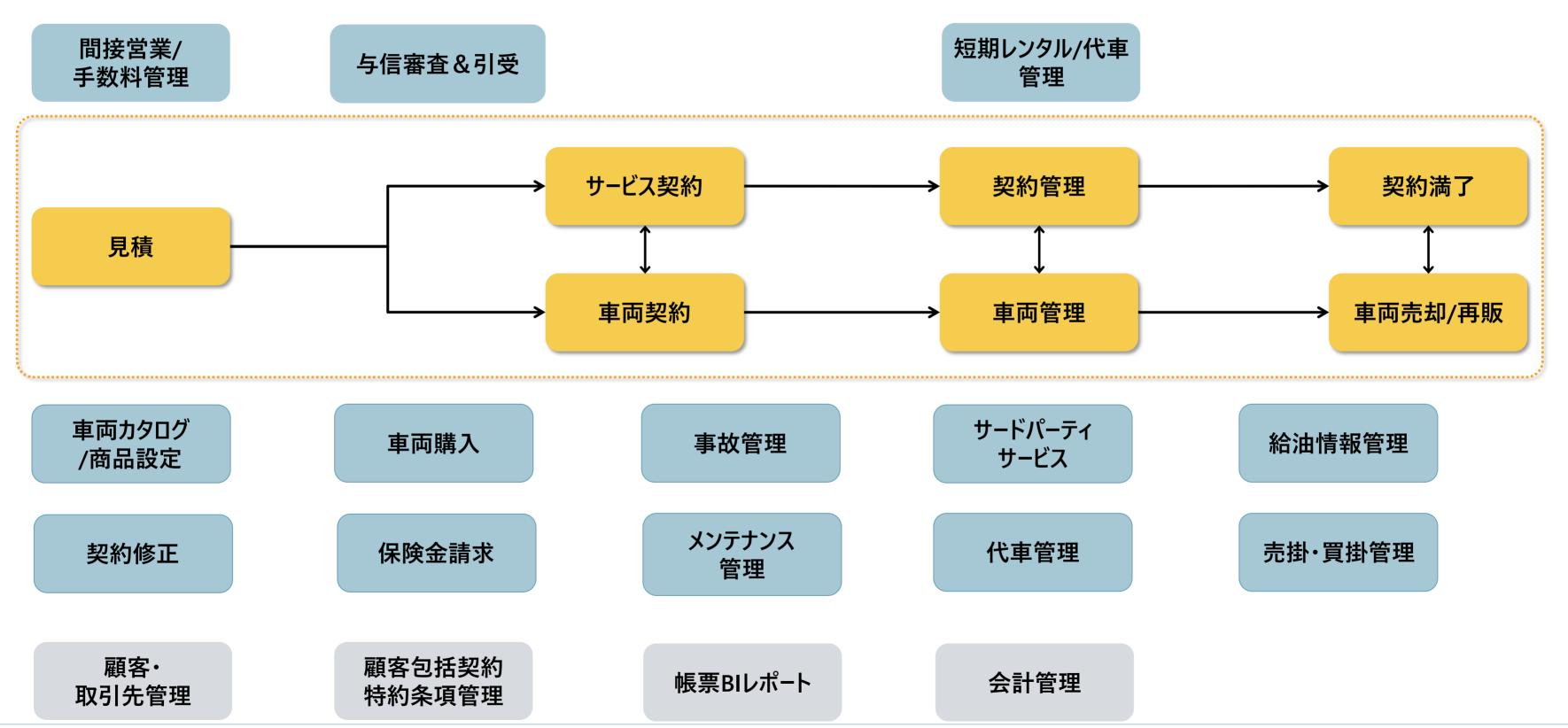
国内オートリース市場に向けて開発。

法令や商慣習など、日本固有の要件をしっかり搭載しています。

オールインワンの業務領域

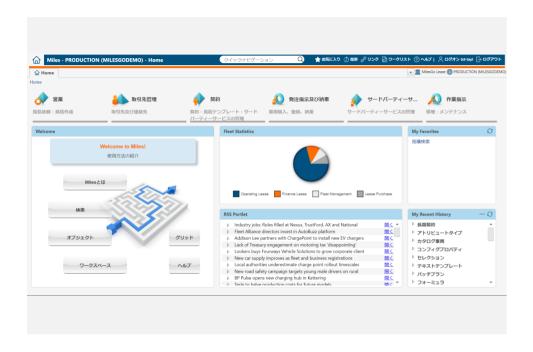
MilesGo

Functional Domains



使いやすさを追求したGUL

ITに精通していないユーザーに配慮した画面設計と一貫した操作体系により、すぐお使いいただけるようになります。



一貫性のあるデータを保持

全ての機能モジュールが単一のアプリケーションに統合され、一貫性のあるデータを生成します。データの一貫性はより正確な意思決定支援に貢献します。

生日	計上日	コストクラス	バッファに含める	勘定科目	勘定科目詳細	契約ID	契約先ID	車両契約ID	インシデントID	ID
714	2023/02/14	自賠責 買掛請求		140400	自賠責費用 (見積)	5000545	5000128	5000545		500047
1/14	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000013	2000003	5000013		500055
714	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000007	2000003	5000008		500056
1/14	2023/02/28		✓	210500	仮受リース料消費税					500059
1/14	2023/02/28		✓	210500	仮受リース料消費税					500061
1/14	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000007	2000003	5000008		500063
714	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000013	2000003	5000013		500064
1/14	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000013	2000003	5000013		500064
714	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000013	2000003	5000013		500065
1/14	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000007	2000003	5000008		500072
1/14	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000007	2000003	5000008		500072
1/14	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000007	2000003	5000008		500073
1/14	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000007	2000003	5000008		500073
1/14	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000007	2000003	5000008		500073
1/14	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000007	2000003	5000008		500073
1/14	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000013	2000003	5000013		500077
1/14	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000013	2000003	5000013		500077
1/14	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000013	2000003	5000013		500078
1/14	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000013	2000003	5000013		500078
1/14	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000013	2000003	5000013		500078
714	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000013	2000003	5000013		500078
1/14	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000013	2000003	5000013		500089
1/14	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000013	2000003	5000013		500089
1/14	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000007	2000003	5000008		500091
1/14	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000007	2000003	5000008		500091
1/14	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000043	5000007	5000043		500094
1/14	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000044	5000007	5000044		500094
1/14	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000038	5000007	5000038		500094
1/14	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000039	5000007	5000039		500094
1/14	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000040	5000007	5000040		500094
1/14	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000041	5000007	5000041		500095
1/14	2023/02/28	リース料 売掛請求		111010	リース売掛請求	5000042	5000007	5000042		500095

あらゆる角度からデータを抽出

日常業務を通じて生成されるデータを様々な角度から検索及び抽出が できます。欲しいデータがすぐに見つかります。



業務に精通したスタッフによるサポート

オートリース業務に関する豊富な知識と経験を持つスタッフにがお客様の課題に迅速に対応します。





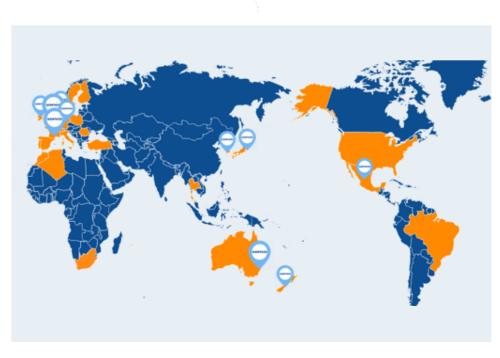
リアルタイムな予実分析

契約期間中でもその契約の予算と実績をリアルタイムに追跡できます。 これは他のシステムでは真似できない、MilesGoの強みです。是非デモで 直接ご覧ください。



豊富な実績

創業以来、オートリースに特化したソフトウェアの開発・導入をしています。 オートリースのことなら私たちにおまかせください。



その他機能



スピーディーな業務に欠かせない各種機能

連携

帝国データバンク

車両カタログデータ連携

全銀ファームバンキング (一部)

AIRIS車検情報

E-JIBAI

*車両カタログデータ、AIRIS、帝国データバンクなどはお客様にてご用意ください。

その他

道路運送車両法対応(登録・点検・車検・抹消・移転など)

自動計算など

エコカー減税・グリーン化特例・環境性能割

ファイナンスリース・オペレーティングリース判定

補助金(自治体別)

自動車税・重量税・固定資産税

自賠責保険・任意保険

リサイクル預託金

自動入金消込

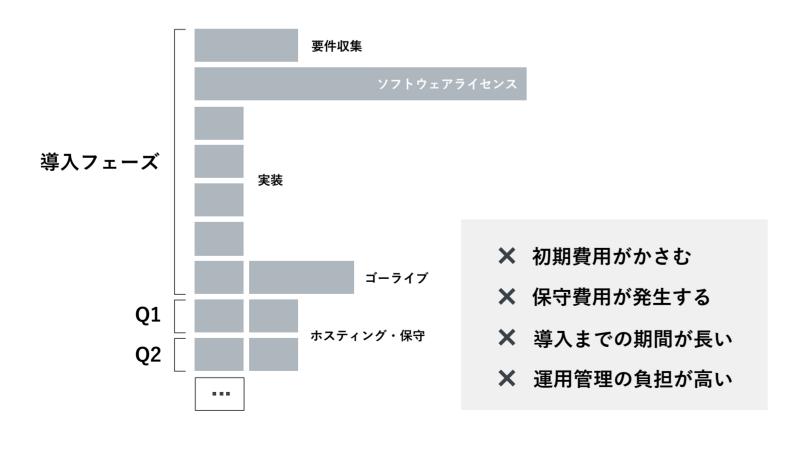
COST ADVANTAGE

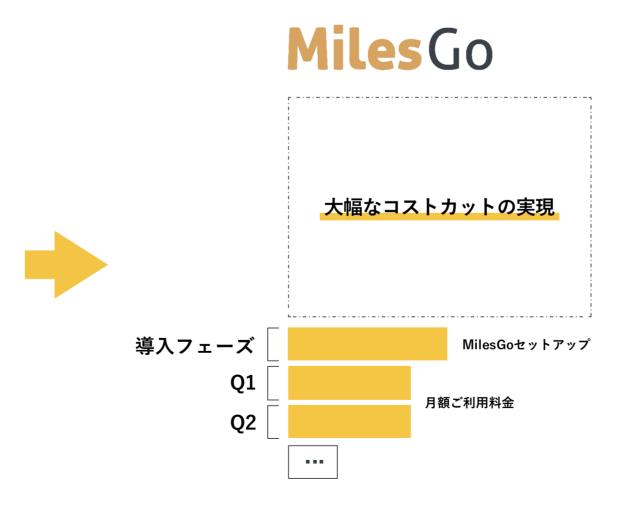
コストメリット



従来のERP導入とSaaSの導入では、初期費用に大きな差があります。かつてはオンプレミス型が主流であり、システムの構築や運用のためのハードウェアやソフトウェアの購入、システム開発や導入のための人材の確保などの費用がかかります。MilesGoは従来のERPと比べて初期費用が低く抑えられるだけでなく、運用コストも削減できるため、中小企業やスタートアップ企業にも導入しやすいメリットがあります。

典型的なERPプロジェクト





- 初期費用が低減される
- 月額利用料金が平準化される
- 保守費用が利用料金に含まれる
- 🔾 導入までの期間が短い
- 運用管理から解放される

PRICE MODEL

コスト体系



MilesGoで運用する契約期間中の台数に応じた月額利用料金で最新の機能をご利用いただけます。月額利用料にはセキュリティ対策を含むホスティング、定期アップデート、ライセンス料などを含みます。

(実際の費用につきましてはご要件などヒアリングの上、お見積りいたします。)



MilesGoで運用する契約期間 中の台数に応じたご利用料金





ポータルメニュー



- ポータルメニュー

見積や契約など、各機能モジュールを配置しています。見積~売 却までの、いわゆる契約ライフサイクルを考慮して配置しています。

- ロールベースの権限

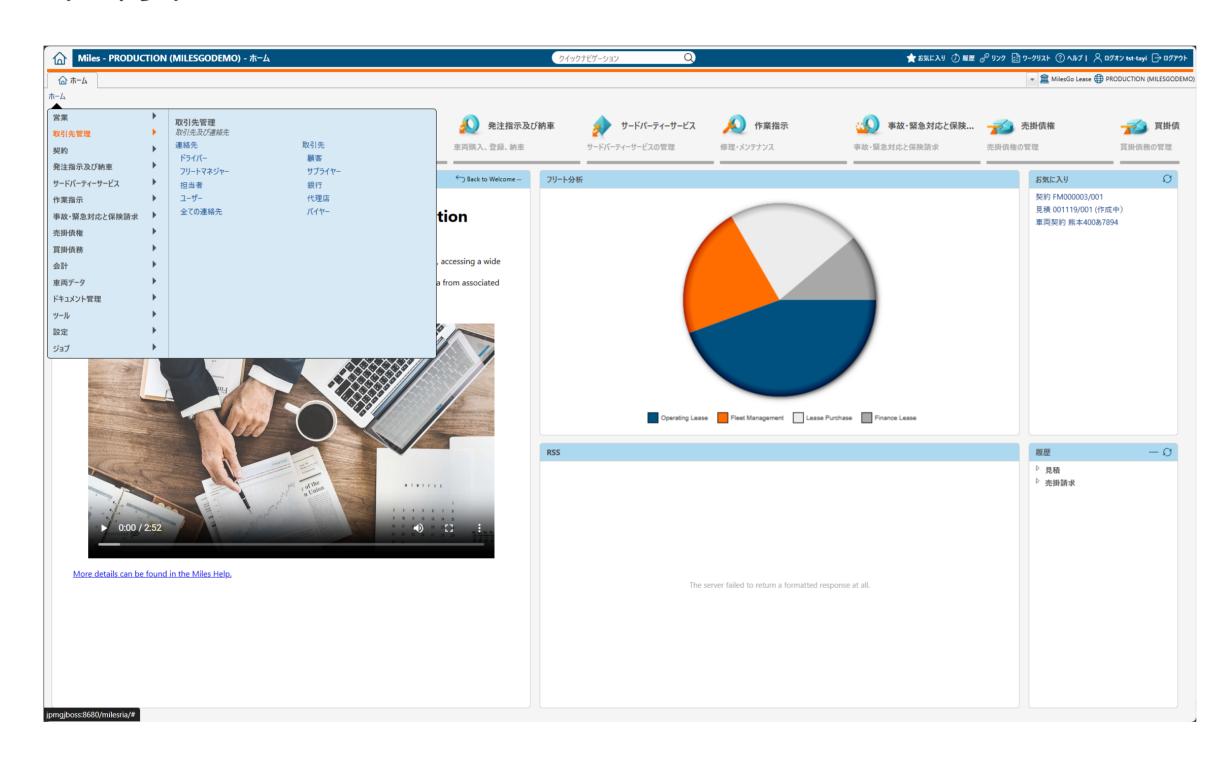
ログインするユーザーに付与する権限により、「見えるもの」、「見えないもの」をフィールド単位で変更可能です。

- 効率的な操作体系

「クイックナビゲーション」に見積や契約などモジュール名を入力するだけで、素早くアクセスきます。



メガメニュー



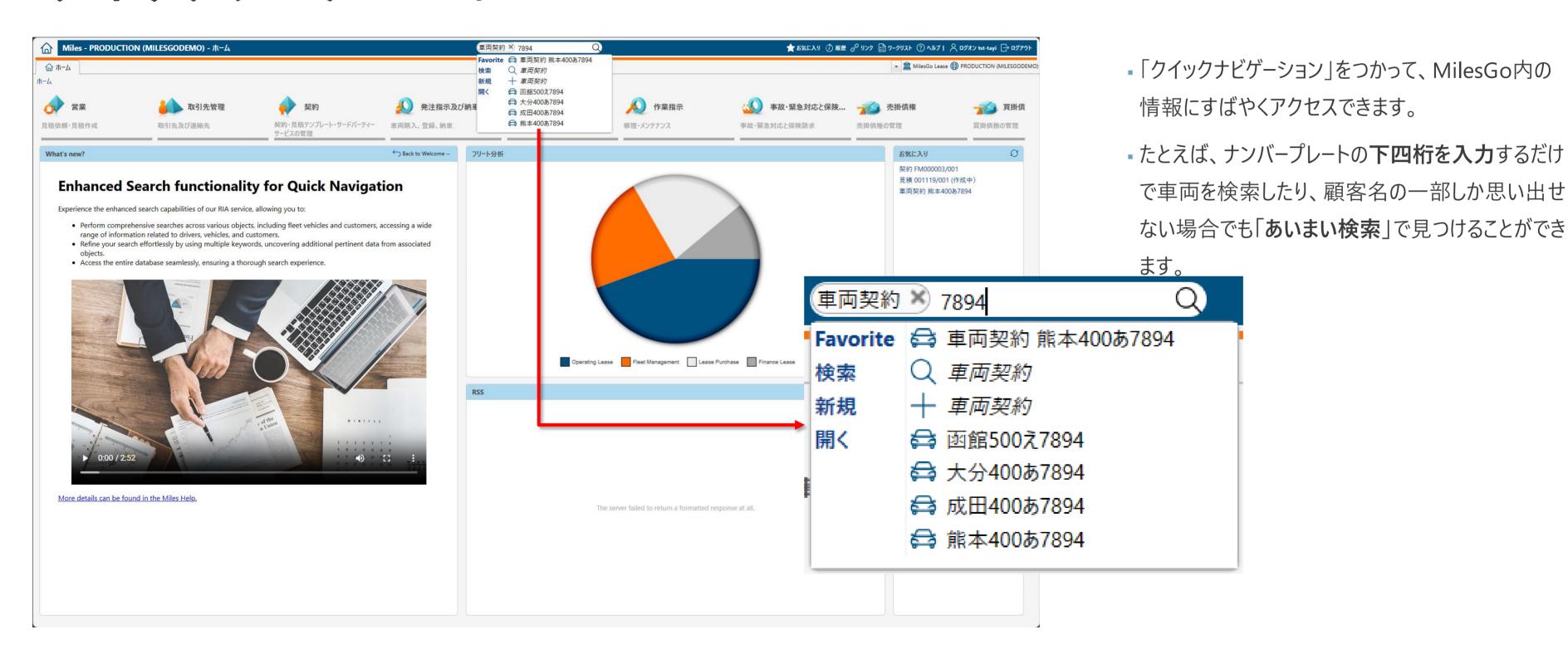
さらに直観的にお使いいただくために、「メガメニュー」を追加しました。

MilesGoでは、このほかにも目的の情報へ素早くアクセスできる方法を搭載しています。

システムの中で迷子になることはありません。

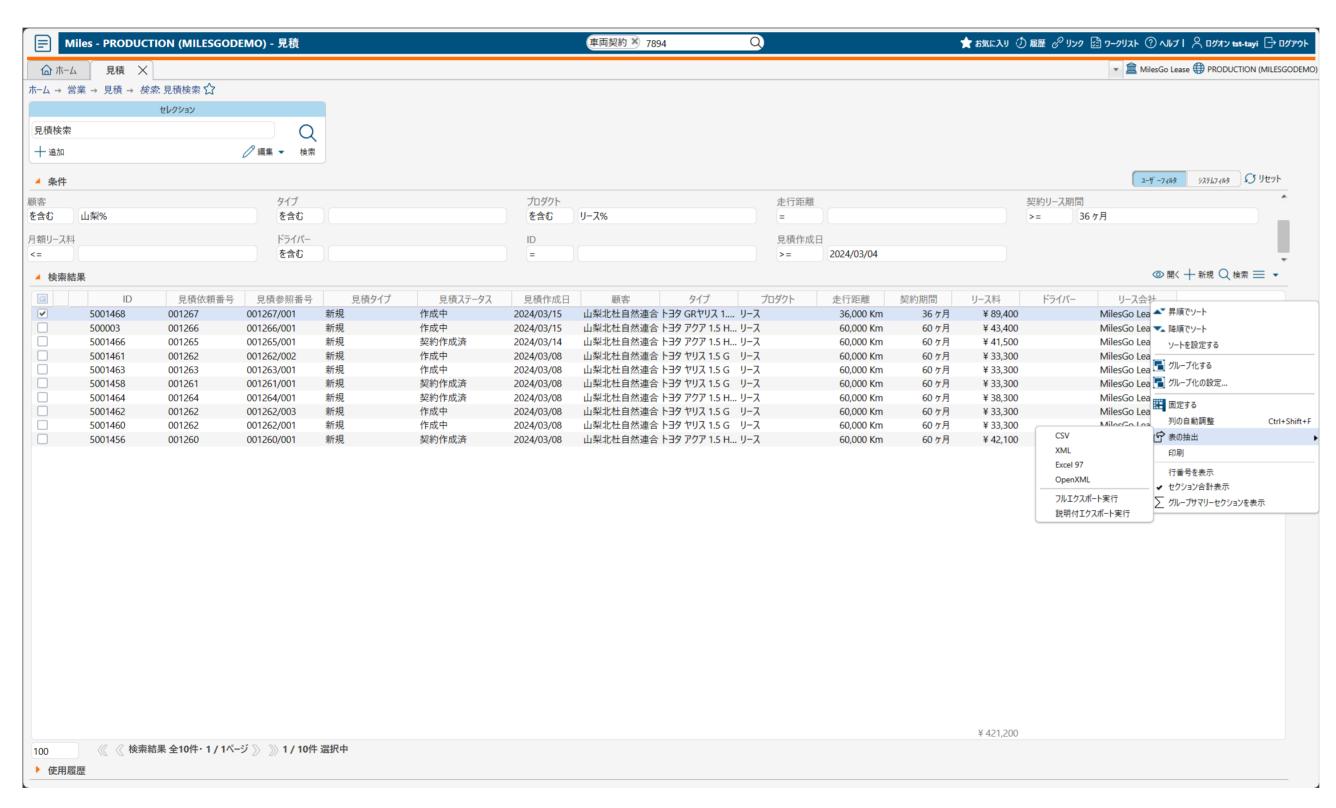


クイックナビゲーション





セレクション (検索クエリ機能)



- セレクションはMilesGoの主要なクエリ機能です。すべてのモジュールに配置していて、データベースに保存されるあらゆる情報をスピーディーに抽出、出力できます。
- 複数のセレクションから同じモジュールにアクセスできます。例えば、 「見積」では「最近作成された見積を検索」、「有効期限が切れた 見積を検索」、「特定の車両の見積」など、さまざまなセレクションを 作成できます。
- セレクションはアクセス制御により特定ユーザーに限定したり、全ユーザーに共有、特定のユーザーロールに限定するなど柔軟に設定できます。
- セレクションの検索結果は、csvやExcelなど多彩なフォーマットに書き出しできます。分析などにご利用いただけます。また、SQL文をかんたんにコピーできます。

SOFICO

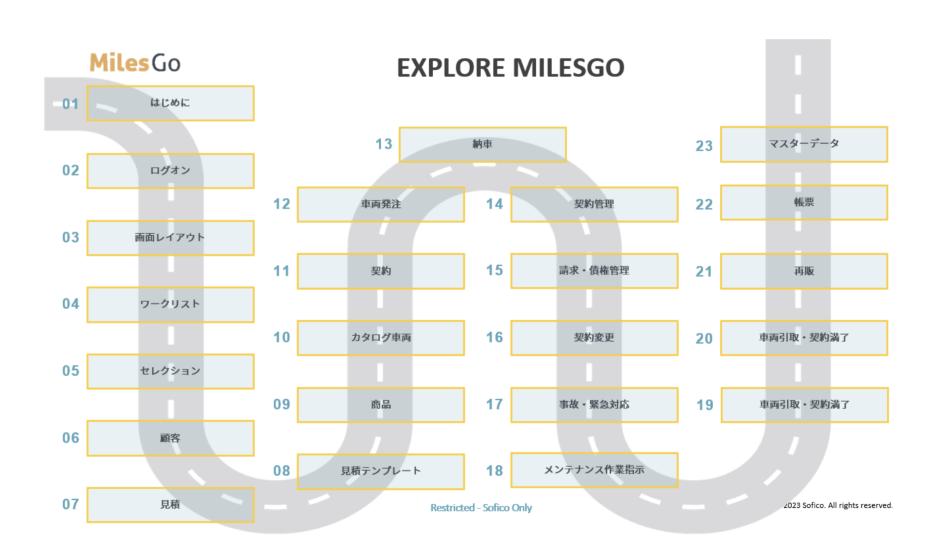


デモで次世代リースシステムの 可能性をご体感ください

MilesGoはオートリース業務を強力にサポートします。

是非一度デモンストレーションを通じてその他の機能につきましてもご覧ください。

デモお申込みはこちら



SOFICO



SOFICO

わたしたちは、テクノロジーで契約車両管理の 未来を実現するソリューションプロバイダーです。

市場環境が急激に変化する中、世界中の大手企業をお客様とし、グローバルな組織力を 生かしながら、自動車リース、ファイナンス、車両、モビリティ管理向けソリューショ ンを提供しています。

GLOBAL PRESENCE

グローバル拠点

オフィス拠点:世界10ヵ国

グローバルグループ従業員数:約**560**人

創業:ベルギー 1988_年 導入プロジェクト累計: 80件以上

大手自動車0EM系多数

プロジェクト実施: 28ヵ国

わたしたちのお客様: 40社以上



Japan

Mexico

オートリースビジネスに精通した エキスパートがグローバルにサポート

Australia

豊富な導入実績 (一部掲載)

世界の大手自動車OEM、独立系、金融機関系オートリース企業の多くが導入



























主要カスタマーベース

幅広い地域・フリート規模に対応しています

		S < 2.5万台	M 2.5万台 – 10万台	L 10万台 – 25万台	XL > 25万台
	北中米				
導入地域	アジア・太平洋				
	欧州・中東・アフリカ				



COMPANY PROFILE

ソフィコ・サービス・ジャパン株式会社

SOFICO

	日本	ベルギー
名 称	ソフィコ・サービス・ジャパン株式会社	SOFICO NV
所在地	東京都港区虎ノ門2丁目4-1	ベルギー・ヘント市
設 立	2011年	1988年
代表者	取締役社長 Marc Poot (マーク・プート)	CEO 代表取締役社長 Gémar Hompes(ゲーマー・ホムペス)

ACCREDITATION & MEMBERSHIP

認証および加盟団体



一般社団法人日本自動車リース協会連合会東京自動車リース協会



MONETコンソーシアム



デジタルインボイス推進協議会



情報セキュリティマネジメントシステム ISO/IEC 27001認証取得済



Investors In People Silver Accreditation 授与企業

MEDIA

メディア取材・掲載実績

ソフィコ・サービス・ジャパン マーク・プート社長に聞く



ノネス環境の変化はチャ

EVはリースが有力な利用手段



日刊自動車新聞掲載広告

PRESS RELEASE

SOFICO

KINTOヨーロッパ、ソフィコのオートリース向けERPプラット フォーム「Miles Enterprise」を欧州各国に一斉導入

KINTOヨーロッパと、オートリース業務向けMiles Enterpriseプラットフォームをヨーロッパ主要市場で本番

[ベルギー - 2021年10月18日 (現地時間) 発] トヨタ自動車 (Toyota) 欧州部門のトヨタモーターヨーロッパとトヨタ ファイナンシャルサービス株式会社の合弁会社であるKINTOヨーロッパは、ソフィコのMiles Enterpriseソフトウェア・ プラットフォームをヨーロッパ各国に導入しました。今後、同社のすべての車両管理業務を管理します。

KINTOヨーロッパはオペレーション戦略として、このたび5つの主要市場にMiles Enterpriseを導入しました。過去数か 月の間、フランスを皮切りにイタリア、スペイン、ドイツでKINTOフリートサービス事業向けに順次本番稼働を開始。 また、ベルギーではリテール、ホールセールおよびフリートの各事業で段階的な導入が進行中です。

KINTOヨーロッパは多角的なベンダー選考プロセスに基づき、Miles Enterpriseでフルサービスリース市場における全車 両を管理することを決定しました。選考においては、Miles Enterpriseがすでにオーストラリアのトヨタグループが提供 するフリート車両約13万台を管理している実績も評価しています。

プロジェクト期間短縮に貢献した導入フレームワーク

ソフィコのMRI(Miles Reference Implementation)およびMIM(Miles Implementation Methodology)は、世界中で 数多くのプロジェクトで得られた経験に基づく導入フレームワークです。ソフィコはこれに磨きをかけ、導入期間全体を 短縮する効果的な手法を確立しました。この手法は今回のプロジェクトでも効果的な役割を果たしました。その結果、KI NTOとソフィコは共にヨーロッパ全体でプロジェクト展開するための共通基盤をつくりあげ、Miles Enterpriseの各国へ の導入が加速しました。



KINTOヨーロッパ新規事業開発担当ディレクター・ Phil Boxsell氏のコメント:

「このたび4つの新規参入地域と2つの既進出地域にシステムを 導入したことにより、わたしたちはほぼヨーロッパ全域をカバー する事業体制を構築することができました。その結果、極めて短 期間で約10万台の契約車両に成長する事業となり、大きな成功を

「当社は、ヨーロッパ全域にフルサービスのリースおよびモビリ ティサービスを展開する計画ですが、Miles Enterpriseプラット フォームはそのためのすばらしい基盤となっています。主要市場 でMiles Enterprise プラットフォームを効率的かつ効果的に導入 する上で、ソフィコの専門知識や幅広い知見、そして緊密な協力 関係がなければこれを実現することはできませんでした。」

PRESS RELEASE 報道関係各位

SOFICO

ソフィコ・サービス・ジャパン、「MONETコンソーシアム」に加

「データドリプン」をキーワードにオートリース事業向けプラットフォームの開発拡充

オートリース・モビリティ向けERPを提供するソフィコ・サービス・ジャパン株式会社(東京都港区、 代表取締役:コ ンラッド・パン・グリムベルゲン、以下ソフィコ)は、MaaSの事業開発に向けて企業間の連携を推進する「MONETコ

ソフィコはオートリース・車両管理・モビリティ・ファイナンス・アセットマネメント向け統合基幹システム「Miles(マイルズ)」の開発とそれに伴うコンサルティングを長年提供して参りました。

近年はカーシェア事業向けソリューションなど、モビリティ事業に関連する業務も拡大傾向にあり、弊社でもオートリー ス分野においての長期リースと超短期リースの組み合わせなど、MaaS(モビリティ・アズ・ア・サービス)に対応した

今回のMONETコンソーシアム加盟により、今後さまざまな予測モデルの構築やデータストリームによるBIなど、「デー タドリプン」をキーワードに事業会社様の意思決定をサポートするプラットフォームを開発し、またさまざまな自動化ソ リューションと組み合わせることにより、将来のオートリースおよびモビリティビジネスサービスのあり方を見据えたサ ーピス展開を目指します。

【MONETコンソーシアムとは】

ソフトパンクやトヨタ自動車などの共同出資会社「MONET Technologies株式会社」が設立したコンソーシアム。次世 代モビリティサービスの推進、移動における社会課題の解決や新たな価値創造を目的としています。

(2021/3/12よりウェブサイトをリニューアルしました https://www.sofico.co.jp)



当プレスリリースURL ソフィコのプレスリリース一覧

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

日刊自動車新聞掲載 プレスリリース プレスリリース

© 2024 Sofico. All rights reserved. **SOFICO**

VIDEO

サービス紹介動画

MilesGo



<u>動画リンク:https://youtu.be/vu_AWTqNZtI?si=AZt6pLqSoxNz5M86</u>

お問い合わせ先

SOFICO

ソフィコ・サービス・ジャパン株式会社

TEL: 03-3508-7560 受付時間/月~金 09:00-17:00 (祝日·年末年始·当社限定日を除く)

サービスサイト: https://www.sofico.co.jp/milesgo/

担当:嶌田恭史 / yasushi.shimada@sofico.jp

掲載されている製品名・会社名・サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。 2023.4 第2版

 $\ensuremath{\mathbb{C}}$ 2024 Sofico. All rights reserved.